

「家がいいね」 第169号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2018.6.5

忘れてもイイ、忘れなくてもイイ



「静かに、わが心よ、これら大きな樹木たちは
祈禱者なのだ」 タゴール

参道には様々な植生があります。中でも数百年を超えた樹齢の大木には、賢者に相對するような気持ちで自然に湧いてきます。人間にとって百歳の長寿は、樹木では千年を超えるのでしょうか。

時間を超えて生き続ける存在へは、尊敬や畏怖を覚え、祈るような気持ちにさせられるものです。樹木へは自然そのままです。人間ではそのような感情が持てるのでしょうか。お年寄りへの尊敬は、生産性で人を評価する社会では望めないようです。ニュースすら毎日どんどん消費される現代です。追いかける必要もない情報は忘れていいのです。でも世間では自分に必要な記憶でも「つまらないことは早く忘れろ」と急かされます。愚か気持ちは忘れなくてもいいと思います。待つ時間、祈る気持ち、人の心では芯として大切にしましょう。

実は樹木の生命線は表面の樹皮にこそ在ります。年輪が詰まっていることも成長の遅さを示します。大木は雨風に叩かれ石の上で育ちます。どのように根を下ろして長い時を生きるか、樹や岩や山に教えられる事は多いでしょう。焦るな、わが心よ、生き続けるなら。



祈りの先

西国33番

札所（谷汲山

華嚴寺）に、

6月3日参拝

しました。

始まりは平成

16年の歳末

那智山でした。

途切れ途切れではありませんが、ようやく満願に

到りました。1300年も続く巡礼の道筋があり、

今も昔も途絶えぬ祈りがあることを知りました。

旅に病む、あるいは病んだ末に旅にでる人もあ

つたろうと思います。物見遊山ではない人生その

ものの旅に出た人たちは、ひたすら歩みを進めて

これらの場所に至ったのだらうと思います。

じっと待ち続ける樹も、その場に在りました。

上の写真は神宮杉とは違い、樹皮の様子が荒々し

くも力強く見えて心に残り、見上げて撮りました。

この先の休診日のお知らせ

研究会で臨時休診

7月21日（土）

お盆期間

8月11日（土）から

8月16日（木）まで

研究会のため休診

9月14日（金）から

9月17日（月）まで

この期間中も、在宅の患者様には対応いたします。



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805
三重県伊勢市御園町高向 927
電話 0596-20-8104
ファクス 0596-20-8105
メール homecare@kr.tep-ip.or.jp
ホームページ <http://isezaitaku.com>

↑バックナンバーはここで閲覧可